
2011(平成23)年度総会および関連行事のお知らせ

4月1日に公益社団法人になりました。公益社団法人としての第1回総会およびその後の諸行事を下記のとおり開催いたします。会員各位多数ご出席下さいますようご案内します。

2011(平成23)年度総会

- 日時** 2011(平成23)年5月27日(金) 12時40分～14時
場所 サントリーホール(ブルーローズ：小ホール)
〒107-8403 東京都港区赤坂1-13-1 TEL：03-3505-1001
交通アクセスはホームページ
(<http://www.suntory.co.jp/suntoryhall/information/access.html>)をご参照下さい。
- 次第**
1. 会長挨拶
 2. 会務報告
 3. 監査報告
 4. 議事
- 審議事項
- (1) 2010(平成22)年度事業報告(案)の件
 - (2) 2010(平成22)年度決算(案)の件
 - (3) 2010(平成22)年度監査報告(案)の件
 - (4) 定款改定の件
 - (5) 役員選任に関する件
- 報告事項
- (1) 2011(平成23)年度事業計画(案)
 - (2) 2011(平成23)年度予算(案)の件
- その他

第16回生物工学懇話会

- 日時** 2011(平成23)年5月27日(金) 14時10分～16時50分
場所 サントリーホール(ブルーローズ：小ホール)
** 詳細は次ページに記載 **

懇親会

- 日時** 2011(平成23)年5月27日(金) 17時10分～19時
場所 サントリーレストラン「響 風庭 赤坂店」(サントリーホールから徒歩5分)
〒107-0052 東京都港区赤坂1-11-44 赤坂インターシティ2F TEL：0120-776-368
交通アクセスはホームページ
(http://gourmet.suntory.co.jp/shop/0355450817/coupon_map.html)をご参照下さい。
- 会費** 5,000円
- 申込み方法** 懇親会参加者は原則として予め参加申込して下さい。参加申込方法は、①氏名、②住所ならびに所属、連絡先TEL/FAX/E-mail、③会員種別を明記して、下記の申込先までFaxまたはE-mailをお送り下さい。
- 締切日** 2011(平成23)年5月11日(水)
- 申込先** 日本生物工学会事務局(〒565-0871 吹田市山田丘2-1大阪大学工学部内)
TEL：06-6876-2731 Fax：06-6879-2034 E-mail：info@sbj.or.jp

第16回生物工学懇話会

日時 2011(平成23)年5月27日(金) 14時10分～16時50分
場所 サントリーホール(ブルーローズ：小ホール)
交通アクセスはホームページ
(<http://www.suntory.co.jp/suntoryhall/information/access.html>)をご参照下さい。

参加費 無料

プログラム (司会 町田 雅之)

14:10～14:15

開会の挨拶 飯島 信司

14:15～15:00

講演1「動物から来るウイルス感染症の脅威」
(東京大学・医科学研究所) 甲斐知恵子

講演要旨

近年、これまで知られていなかったウイルス感染症が世界各地に出現している。これらは人や物資のグローバルな流通に乗って広がることから、時にはSARSのように世界を震撼させる。新たに出現するウイルス感染症のほとんどは、自然宿主である動物からの人への伝播に由来する。本講演では、最近アジアで出現した致死性の流行等を例として、その及ぼす甚大な被害や、制圧までの経緯を概説し、様々な謎に迫る基礎的研究や対策研究の現状を紹介する。

(座長：飯島 信司)

15:05～15:50

講演2「ホンダのDNA：挑戦・創造・革新」
(中央大学・大学院) 小林 三郎

講演要旨

戦後多くの企業が頑張って数々のイノベーションを生み出し日本の発展・経済成長を担ってきたが、最近日本からあまり新しいものが出てこない。資源の無い日本は、世界的な創造・革新を生まない限り、外貨は稼げないし我々の子供・孫たちが幸せになれない。何がイノベーションを阻害しているのか、どうするとイノベーションが生まれやすいのかをホンダでの原体験をもとに明らかにする。

(座長：町田 雅之)

15:50～16:00

《 休 憩 》

16:00～16:45

講演3「脳とイノベーション」
(ソニーコンピュータサイエンス研究所) 茂木健一郎

講演要旨

科学技術が大きく変容する中で、新たな発明・発見をいかにして生み出し、イノベーションを生み出すかは大きな命題です。今日、イノベーションは何か一つの要素技術によって起こせた時代から、総合的に対象を理解し、その複雑なふるまいの本質をとらえなければならない時代になっています。その「総合性」や「システム性」の象徴が脳であり、特に脳の創造性、ひらめきのメカニズムが注目されています。その創造性について最新の研究成果をご紹介します。お話ししたいと思います。

(座長：坂口 正明)

16:45～16:50

閉会の挨拶 稲垣 賢二